

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	多くのご家族様の参加はあるが、運営推進会議内容のマンネリ化あり。また、地域住民の参加は自治会長様と民生委員様と固定している。	会議内容の改善により、新たな参加者を招き、当施設をより地域に密着したものとする。	消防署への参加依頼により、地域のどのような方でも興味ある内容の会議を行う。	6カ月
2	49	人員不足もあり、野外活動が減少している。	野外活動を増加させ、施設暮らしであったとしても、一般の家庭と変わらない暮らしを支援する。	ボランティア活動に興味のある地域住民の参加に対し、施設ボランティアとなっただけよう願います。	6カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)